

工事概要は1/4頁目の
計画書に記入したものが
3/4頁目に反映されます。

再生資源利用実施書 ―建設資材搬入工事用― ―「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第18条再資源化報告」対応版―

1. 工事概要

発注機関の選択間違いに注意

発注機関コード 834700

法人番号 0123456789012

請負会社名 (株)〇△建設

建設許可の場合 00:国土交通大臣 特定 012345 号 86000その他の加盟団体又は団体に属さない

解体工事登録の場合 0 号

会社所在地 埼玉県さいたま市中央区〇〇〇〇

TEL 0XX-XXX-XXX

TEL 0yy-yyy-yyy

Email abc@〇〇.〇〇

記入年月日 R 1 年 11 月 22 日

工事責任者 副産物太郎

元請業者が法人の場合、「法人番号公表サイト」で検索し法人番号を記入

http://www.houjin-bangounta.go.jp/

工事名 〇〇〇道路舗装修繕工事

工事施工場所 埼玉県 さいたま市 中央区

住居コード 11105

工種を選択 改良(道路)

工事種別コード B-1

請負金額 10000 万円(税込み)

工期 令和 1 年 7 月 15 日から 令和 1 年 11 月 18 日まで

万単位

再資源化等が完了した年月日 令和 1 年 11 月 8 日

建築・解体工事の場合は記入。ただし、解体工事については建築面積を記入しなくても可。

建築面積 0 m²

延床面積 0 m²

構造 0

使 途 0

階 数 地上 0 階 地下 0 階

※解体工事については、建築面積をご記入いただくなくても結構です。

2. 建設資材利用実施

単位と選択間違いに注意

建設資材 (新材を含む全体の利用状況)				左記のうち、再生資材の利用状況 (再生資材を利用した場合に記入して下さい)				再生資材の供給元施設、工事等の名称				再生資材の供給元場所住所				再生資源利用率
分類	小分類	規格	主な利用用途	利用量(A)	再生資材の名称	再生資材利用量(B)	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元施設	施工条件	再生資材の供給元場所住所	住所コード	再生資源利用率				B/A × 100
特定建設資材	コンクリート	普通21-8-20	12.000	トン	1.再コ(H)	5.000	〇〇〇〇(株) × × 工場	6.他	1.指示あり	埼玉県さいたま市緑区〇〇1-1-1	11109	100				0 %
	2.再コ(H)		5.000	トン		5.000						29				0 %
	合計		17.000	トン		10.000										0 %
	コンクリート及び破砕材			トン		トン										0 %
	木材			トン		トン										0 %
	合計		0.000	トン		0.000										0 %
その他の建設資材	アスファルト	1.粗粒	20.000	トン	1.再粗粒	20.000	〇〇道路(株) × × 工場	4.再資源	1.指示あり	埼玉県さいたま市浦和区〇〇2-2-2	11107	100				0 %
	2.密粒		10.000	トン	2.再密粒	10.000	〇〇道路(株) × × 工場	4.再資源	1.指示あり	埼玉県さいたま市浦和区〇〇2-2-2	11107	100				0 %
	合計		30.000	トン		30.000										0 %
	土 砂	1.一種	16.000	トン	1.一種	16.000	〇〇〇〇道路舗装修繕工事	1.現場内	1.指示あり	埼玉県さいたま市中央区〇〇3-3-3	11105	100				0 %
	2.二種		16.000	トン	2.二種	16.000	〇〇〇〇道路舗装修繕工事	1.現場内	1.指示あり	埼玉県さいたま市中央区〇〇3-3-3	11105	100				0 %
	合計		32.000	トン		32.000										0 %
その他の建設資材	砕 石	1.クラ	20.000	トン	1.再クラ	20.000	〇〇〇〇道路舗装修繕工事	1.現場内	1.指示あり	埼玉県さいたま市中央区〇〇3-3-3	11105	100				0 %
	2.粗調		695.000	m ³	2.再粗調	695.000	〇〇道路(株) × × 工場	4.再資源	1.指示あり	埼玉県さいたま市浦和区〇〇4-4-4	11203	100				0 %
	合計		715.000	m ³		715.000										0 %
	電化ビル管・継手			トン		トン										0 %
	石膏ボード			トン		トン										0 %
	その他の建設資材			トン		トン										0 %
合 計				0.000	トン	0.000	トン									0 %

エクセル印刷範囲外にある住所コード検索機能で検索し、転記。転記間違いに注意

現場内利用があった場合は、次頁の2.建設副産物搬出実施にも必ず記入

品目毎の供給元施設、工事等が3箇所以上ある場合は、シート2枚目以降を利用してください。

コード5a
コンクリートについて

1.生コン(パージン骨材)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード5b
コンクリート及び破砕材について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード5c
木材について

1.木材(ボード類を除く)
2.木質ボード
3.木質ボード
4.木質ボード
5.木質ボード
6.木質ボード
7.木質ボード
8.木質ボード
9.木質ボード
10.木質ボード

コード5d
アスファルト・コンクリートについて

1.粗粒度アスコン
2.密粒度アスコン
3.密粒度アスコン
4.密粒度アスコン
5.密粒度アスコン
6.密粒度アスコン
7.密粒度アスコン
8.密粒度アスコン
9.密粒度アスコン
10.密粒度アスコン

コード5e
土砂について

1.第一種建設発生土
2.第二種建設発生土
3.第三種建設発生土
4.第四種建設発生土
5.第五種建設発生土
6.第六種建設発生土
7.第七種建設発生土
8.第八種建設発生土
9.第九種建設発生土
10.第十種建設発生土

コード5f
砕石について

1.クラッシュラン
2.クラッシュラン
3.クラッシュラン
4.クラッシュラン
5.クラッシュラン
6.クラッシュラン
7.クラッシュラン
8.クラッシュラン
9.クラッシュラン
10.クラッシュラン

コード5g
電化ビル管・継手について

1.電化ビル管
2.電化ビル管
3.電化ビル管
4.電化ビル管
5.電化ビル管
6.電化ビル管
7.電化ビル管
8.電化ビル管
9.電化ビル管
10.電化ビル管

コード5h
石膏ボードについて

1.石膏ボード
2.石膏ボード
3.石膏ボード
4.石膏ボード
5.石膏ボード
6.石膏ボード
7.石膏ボード
8.石膏ボード
9.石膏ボード
10.石膏ボード

コード5i
その他の建設資材について

1.その他の建設資材
2.その他の建設資材
3.その他の建設資材
4.その他の建設資材
5.その他の建設資材
6.その他の建設資材
7.その他の建設資材
8.その他の建設資材
9.その他の建設資材
10.その他の建設資材

コード6a
アスファルト・コンクリートについて

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード6b
コンクリートについて

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード6c
木材について

1.木材(ボード類を除く)
2.木質ボード
3.木質ボード
4.木質ボード
5.木質ボード
6.木質ボード
7.木質ボード
8.木質ボード
9.木質ボード
10.木質ボード

コード6d
アスファルト・コンクリートについて

1.粗粒度アスコン
2.密粒度アスコン
3.密粒度アスコン
4.密粒度アスコン
5.密粒度アスコン
6.密粒度アスコン
7.密粒度アスコン
8.密粒度アスコン
9.密粒度アスコン
10.密粒度アスコン

コード6e
土砂について

1.第一種建設発生土
2.第二種建設発生土
3.第三種建設発生土
4.第四種建設発生土
5.第五種建設発生土
6.第六種建設発生土
7.第七種建設発生土
8.第八種建設発生土
9.第九種建設発生土
10.第十種建設発生土

コード6f
砕石について

1.クラッシュラン
2.クラッシュラン
3.クラッシュラン
4.クラッシュラン
5.クラッシュラン
6.クラッシュラン
7.クラッシュラン
8.クラッシュラン
9.クラッシュラン
10.クラッシュラン

コード6g
電化ビル管・継手について

1.電化ビル管
2.電化ビル管
3.電化ビル管
4.電化ビル管
5.電化ビル管
6.電化ビル管
7.電化ビル管
8.電化ビル管
9.電化ビル管
10.電化ビル管

コード6h
石膏ボードについて

1.石膏ボード
2.石膏ボード
3.石膏ボード
4.石膏ボード
5.石膏ボード
6.石膏ボード
7.石膏ボード
8.石膏ボード
9.石膏ボード
10.石膏ボード

コード6i
その他の建設資材について

1.その他の建設資材
2.その他の建設資材
3.その他の建設資材
4.その他の建設資材
5.その他の建設資材
6.その他の建設資材
7.その他の建設資材
8.その他の建設資材
9.その他の建設資材
10.その他の建設資材

コード7a
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7b
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7c
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7d
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7e
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7f
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7g
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7h
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7i
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード7j
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8a
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8b
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8c
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8d
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8e
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8f
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8g
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8h
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8i
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

コード8j
再生資材の供給元について

1.再生生コン(Co再生骨材M)
2.再生生コン(Co再生骨材M)
3.再生生コン(Co再生骨材M)
4.再生生コン(Co再生骨材M)
5.再生生コン(Co再生骨材M)
6.再生生コン(Co再生骨材M)
7.再生生コン(Co再生骨材M)
8.再生生コン(Co再生骨材M)
9.再生生コン(Co再生骨材M)
10.再生生コン(Co再生骨材M)

※行が複数有り、1ページ目に収まらない場合は、シート2枚目以降を利用してください。

※最後に必ず印刷して確認してください。

様式2 再生資源利用促進実施書 ー建設副産物搬出工事用ー

解体と新築工事を一体的に施工する場合は、搬出工事用は
解体分と新築分に分けてエクセルファイルを作成

1.工事概要 表面(様式1)に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と
新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2.建設副産物搬出実施

単位間違いに注意

建設副産物の種類	①発生量 (掘削等) =②+③+④ 小数点第三位まで	現場内利用・減量				現場外搬出について										再生資源利用促進率					
		現場内利用		減量化		搬出先名称		区分	施工条件 内容 コード*12	搬出先場所住所		住所コード *4	運搬距離			搬出先の種類 コード*13	④現場外搬出量		⑤再生資源 利用促進量	②+③+⑤ ① (%)	
		用途 コード *10	②利用量 小数点第三位まで	うち現場内 改良分 小数点第三位まで	③減量化量 小数点第三位まで	2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上に わたる時は、用紙を換えて下さい。	千			百	十	+	-	小数点第三位まで	うち現場内 改良分 小数点第三位まで						
資材 廃棄物	コンクリート塊	112.000	トン	40.000	トン	トン	搬出先1 ○○リサイクル(株)○○工場	民間		埼玉県上尾市1-1-1	11219	10	km	5.中合外	72.000	トン	トン	72.000	トン	100 %	
	建設発生木材A (柱、ボードなど木製建築材が 廃棄物となったもの)	10.000	トン	トン	トン	トン	搬出先1 ○○(株)チップ化工場	民間		埼玉県川越市2-2-2	11201	15	km	5.中合外	8.000	トン	トン	8.000	トン	80 %	
	アスファルト・ コンクリート塊	302.000	トン	トン	トン	トン	搬出先2 (株)○○ 中間処理施設	民間		埼玉県さいたま市中央区1-1-1	11105	5	km	7.焼却	302.000	トン	トン	302.000	トン	100 %	
	その他がれき類	1.000	トン	トン	トン	トン	搬出先1 ○○道路(株)××工場	民間		埼玉県さいたま市浦和区3-3-3	11107	15	km	4.中合外	1.000	トン	トン	0.000	トン	0 %	
	建設発生木材B (柱、ボードなど木製建築材が 廃棄物となったもの)	2.000	トン	トン	トン	トン	搬出先2 □□処分場	民間		埼玉県さいたま市浦和区3-3-3	11107	15	km	9.内陸処分	2.000	トン	トン	2.000	トン	100 %	
	建設汚泥	300.000	トン	トン	トン	トン	搬出先1 ○○(株)チップ化工場	民間		埼玉県さいたま市浦和区3-3-3	11201	15	km	5.中合外	300.000	トン	トン	300.000	トン	100 %	
	金属くず	27.000	トン	トン	トン	トン	搬出先2 △△(株)	民間		埼玉県さいたま市浦和区3-3-3	13123	40	km	5.中合外	27.000	トン	トン	27.000	トン	100 %	
	廃塩化ビニル管・継手	1.200	トン	トン	トン	トン	搬出先1 ○○金属株	民間		埼玉県さいたま市浦和区3-3-3	11107	13	km	1.売却	1.200	トン	トン	1.200	トン	100 %	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管・継手を除く)	1.800	トン	トン	トン	トン	搬出先2 ○○リサイクルセンター	民間		埼玉県上尾市4-4-4	11219	15	km	5.中合外	1.800	トン	トン	1.800	トン	100 %	
	廃石膏ボード	0.000	トン	トン	トン	トン	搬出先1 ○○リサイクルセンター	民間		埼玉県上尾市4-4-4	11219	15	km	5.中合外	0.000	トン	トン	0.000	トン	0 %	
建設 廃棄物	紙くず	0.000	トン	トン	トン	トン	搬出先2								トン	トン	トン	0.000	トン	0 %	
	アスベスト (飛散性)	0.000	トン	トン	トン	トン	搬出先1								トン	トン	トン	0.000	トン	0 %	
	その他の分別 された廃棄物	0.000	トン	トン	トン	トン	搬出先2								トン	トン	トン	0.000	トン	0 %	
	混合状態の廃棄物 (建設混合廃棄物)	0.000	トン	トン	トン	トン	搬出先1								トン	トン	トン	0.000	トン	0 %	
	第一種 建設発生土	2,020,000	地山m ³	20,000	地山m ³	地山m ³	搬出先2								トン	トン	トン	2,000,000	地山m ³	100 %	
	第二種 建設発生土	0.000	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1								トン	トン	トン	0.000	地山m ³	0 %	
	第三種 建設発生土	1,025,000	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先2								トン	トン	トン	853,000	地山m ³	59 %	
	第四種 建設発生土	0.000	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1								トン	トン	トン	0.000	地山m ³	0 %	
	資源土以外の泥土	0.000	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先2								トン	トン	トン	0.000	地山m ³	0 %	
	浚渫土 (建設汚泥を除く)	0.000	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	搬出先1								トン	トン	トン	0.000	地山m ³	0 %	
建設 発生土	合計	3,045,000	地山m ³	20,000	地山m ³	0.000	地山m ³								3,025,000	地山m ³	0.000	地山m ³	2,000,000	地山m ³	86 %

距離は整数入力

コード*10 1.路盤材 2.裏込材 3.埋戻し材 4.その他	コード*11 1.焼却 2.脱水 3.天日乾燥 4.その他	コード*12 施工条件について 1.A指定処分 (発注時に指定されたもの) 2.B指定処分(もしくは準指定処分) (発注時には指定されていないが、 発注後に設計変更し指定処分とされたもの) 3.自由処分	コード*13 【建設廃棄物の場合】 1.売却 2.他の工事現場 3.広域認定制度による処理 4.中間処理施設(アスファルト合材プラント) 5.中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設) 6.中間処理施設(サマルリサイクル) 7.中間処理施設(単独焼却)	【建設発生土の場合】 1.売却 2.他の工事現場(内陸) 3.他の工事現場(海面) ただし、廃棄物最終処分場を除く 4.土質改良プラント 5.工事予定地・仮置場・ストックヤード (再利用の目的がある場合) 6.工事予定地・仮置場・ストックヤード (再利用の目的がない場合) 7.採石場・砂利採取跡地等復旧事業 8.廃棄物最終処分場(覆土としての受入) 9.廃棄物最終処分場(覆土以外の受入) 10.土捨て・残土処分場
---	---	--	--	---

注記)
・一般廃棄物は記入しないで下さい。
・土壌汚染対策法に基づき処理する土壌は記入しないで下さい。

※行が複数有り、1ページ目に収まらない場合は、シート2枚目以降を利用してください。
※最後に必ず印刷して確認してください。